

## 京都精華大学 体験授業

総合学科 芸術文化系列 美術専攻2・3年次生8名と、1年次生で専攻を希望している5名が、8月27日（木）午後1時半～4時半まで、京都精華大学 デザイン学部イラスト学科イラストコースのケツソクヒデキ先生と岸本敬子先生から講義を受けました。

「線で描く -人物ドローイング-」というテーマで、葦を使って顔を描き、様々な線や描き方を楽しみながら発見、表現し、講評していただきました。

また、イラストレーションとはどういうものを指すのか、絵を描いていく上で大切なことは何か具体的にお聞きすることができ、とてもよい刺激を受けることができました。

大学の特徴や良さを聞くこともでき、進路に対する意識を高めることができる、得難い機会となりました。

### 生徒感想

- ・今までペンで描くことが当たり前だと思っていたので、植物で描くことに驚きました。いろんな線で顔を表現するのは面白かったです。
- ・一人一人違った使い方・描き方をされていて、人の個性が出てくるな、と思いました。
- ・自分だけの自由な線をたくさん出せてとても楽しかったです。学年の隔たりもなくなり、打ち解けた時間が過ごせました。



- ・しがらみがなく、伸び伸びと自由にカタチにとらわれずに線を描けたことが、とても意外で楽しかったです。
- ・普通に筆やペンで描くことより難しかったけど、その分面白くて、こういうこともありなのか！と新しい発見がありました。みんなの絵に個性が出ていて、人の作品を見るのも楽しかったです。
- ・描いたことのない物で描いたので、とても新鮮でした。いろんな線をつくり、遊ぶのが楽しかったです。
- ・表現活動は、自分で考えて追及していくものだと感じました。
- ・とても難しかったけど、新鮮で楽しかった。この経験を今後の活動に活かしていきたいです。